

令和6年度 第1回愛媛県渋滞対策協議会 議事概要

1. 日 時：令和6年8月5日（月）15：00～16：20
2. 場 所：松山河川国道事務所 2F第1・第2会議室（WEB併用）
3. 議 題
 - （1）これまでの経緯
 - （2）交通データによる最新渋滞状況
 - （3）主要渋滞箇所の評価
 - （4）松山都市圏における通勤時間帯のTDM施策の実施方針
 - （5）国道11号・33号における観光期の経路誘導対策の実施方針
 - （6）松山外環状道路空港線開通に伴う交通状況の変化と対応
 - （7）道路利用者会議からの要望に対する対応状況
 - （8）対策の実施状況および今後の実施予定
4. 議事要旨
 - 「（3）主要渋滞箇所の評価」において、伊予鉄高島屋前交差点（愛南町）の主要渋滞箇所の解除に向けて今後、調査・分析を行うことについて承認を得た。
 - 「（4）松山都市圏における通勤時間帯のTDM施策の実施方針」において、公共交通の活用を検討するよう意見があった。面的なTDM施策を展開するにあたり、施策参加の周知の仕方を工夫し、分かりやすくするよう意見があった。
 - 「（5）国道11号・33号における観光期の経路誘導対策の実施方針」において、今年のお盆期間中も取組を継続することについて承認を得た。
 - 「（6）松山外環状道路空港線開通に伴う交通状況の変化と対応」において、部分開通に伴う面的な渋滞緩和等を定量的に評価するよう意見があった。
 - 松山外環状道路空港線の開通後に交通量が増加したが、トラックやバスの運転手からは、空港周辺の信号調整の効果により、信号調整以前より渋滞が緩和しているとの意見があった。
 - 松山インター入口交差点の渋滞対策には、松山外環状道路インター東線を早く整備することが必要との意見があった。